

豊田図書館カレンダー

2024年1月

■ : 休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

12月28日(木)~1月3日(水)  
は休館いたします。

1月8日(月)成人の日は開館し、  
1月9日(火)は休館いたします。

### 【施設に貸出可能なDVD について】

- 映画DE回想法 [11] 弥次喜多道中記
- 映画DE回想法 [33] 愛染かつら
- サイバー犯罪のリアル
- 海の豊かさを守ろう！SDGs 14

上記4点は無償の上映会を行う団体や  
施設で使用いただける許諾処理済みの  
DVDです。

個人で楽しむ方、施設で利用したい  
方、どなたでも貸出ができます。

下関市立図書館ホームページ

イベントのお知らせ  
など最新情報を発信！  
本・雑誌のご予約も！



下関市立図書館

下関市立豊田図書館  
〒750-0424 下関市豊田町大字矢田153-1  
(TEL)083-766-3432 (FAX)083-766-3490  
(mail)lib-tota@library.shimonoseki.yamaguchi.jp  
開館時間 9:30~18:30(火~日)  
休館日 毎週月曜日、館内整理日(毎月最終金曜日)

下関市立豊田図書館だより

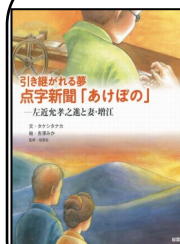


2024年1月発行



## 日本初の点字新聞「あけぼの」

『あけぼの』は、1906年1月1日に左近允孝之進により創刊された日本初の点字新聞です。



●左近允孝之進と妻・増江の生涯を描く  
『引き継がれる夢 点字新聞「あけぼの」』  
左近允孝之進と妻・増江 | タケシタナカ || 文  
吉澤みか || 絵  
桜雲会 || 監修  
桜雲会 (児童) 289/枚



●「光と音を持たない妻を支える夫との絆を描くノンフィクション。『見えなくても、きこえなくても。光と音をもたない妻と育んだ絆』  
大平一枝 || 著  
安部まゆみ || 写真  
主婦と生活社  
(一般) 916/枚



●働き盛りに失明した著者『「見えない」世界で生きること』  
松永信也 || 著  
角川学芸出版  
(一般) 916/7



●見えない人も見える人も楽しめる絵本『音にさわる はるなつあきふゆをたのしむ「手」』  
広瀬浩二郎 || 作  
日比野尚子 || 絵  
偕成社 (児童) E/7

## 募集中!

子どもの読書応援隊  
読み聞かせボランティアさん  
募集しています！  
※詳しくは図書館カウンターまで  
お尋ねください。

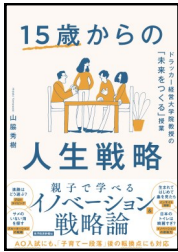


# 1月のテーマ展示

図書館ではこちらで紹介している本以外にも  
たくさんご用意しています！

## ★いちごの日(1月5日)

1月5日は高校受験を間近に控えた15歳の学生にエールを送る日です。



●「ライフデザイン」の授業  
『15歳からの人生戦略  
ドラッカー経営大学院教授の  
「未来をつくる」授業』  
山脇秀樹 || 著  
東洋経済新報社  
(一般) 159/円



●兄弟が読書を通じて成長する姿を描く  
『未来の自分に会える古書店』  
齋藤孝 || 著  
文藝春秋  
(一般) 159.7/円

- ラジオドラマ「鐘の鳴る丘」をモチーフとした物語  
『鐘を鳴らす子供たち』古内一絵 || 作 小峰書店 (一般) F6/円
- 女子高生3人組のポップでせつない青春小説  
『15歳-あたしたち、最高の女の子』コリーン・カラン || 著 近藤麻里子 || 訳  
ソフトバンククリエイティブ (児童) 933/円

## ★いちごの日(1月15日)

1月15日は「いい(1)いち(1)ご(5)」「(いい)梅」で「いちごの日」です。



●誰かに作ってほめられたいお菓子がいっぱい  
『作ってほめられるお菓子』  
ベターホームの  
Sweets Café Recipe』  
ベターホーム協会 || 編集  
ベターホーム協会  
(一般) 596.65/円



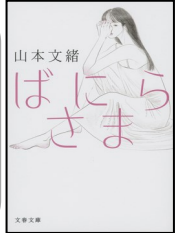
●ばばあちゃんの絵本シリーズ  
『のいちごつみ』  
さとうわきこ  
|| さく・え  
福音館書店  
(児童) E/円

- 旬のフルーツを使ってつくるジャムを味わう  
『季節の果物でつくるジャムとレシピの本 手づくりだから出来るお好みの色、味、香り』  
鈴木雅恵 || 著 誠文堂新光社 (一般) 596/円
- ちょっとしたアレンジで変わるフルーツカッティングdeデコレーション！  
『ママがちよっとと自慢のフルーツカッティング 簡単にできるフルーツの飾り切り』  
澤野賢治 || 著 さくら吹雪 || 絵 柳原出版 (一般) 596.3/円

## おすすめの 新刊

- \* 貸出し中の本はカウンターや図書館ホームページ、またはお電話でも予約ができます。
- \* ご不明な点はお気軽にお尋ねください。

『ばにらさま』山本文緒 || 著 文藝春秋 (一般) P/F6/円  
この短編集2番目に収録されている「わたしは大丈夫」周りが病気になったり、日々ハードで、私は大丈夫ですけどって公言して安心させたり、自分自身を言いくるめたり・昔々を思い出しました。



『メイクがなんとなく変なので友達の美容部員にコツを全部聞いてみた 続』吉川景都 || 著 BAパンダ || 著  
ダイヤモンド社 (一般) 595.5/円3/2  
普段のメイクがもっと楽しくなる目からウロコのメイク方法だけでなく、美容の知識も満載です。

『箱根駅伝 襷がつかなく挑戦』読売新聞運動部 || 著  
中央公論新社 (一般) 782.3/円  
お正月の風物詩と言えば箱根駅伝。2024年で第100回大会を迎えるそうです。これまでの箱根駅伝に出場した選手たちの記録や歴史をつづった本です。



『挫折しそうなききは、左折しよう』  
マーク・コラジョバンニ || 文 ピーター・レイノルズ || 絵  
成田悠輔 || 訳 光村教育図書 (児童) E/L  
モヤモヤした気持ちを置いて左折しよう。何か変わるかもしれない。韻を踏んだタイトルが印象的です。

『「はい」「いいえ」ほうこく』  
浜田桂子 || 作 理論社 (児童) G/E/L  
子どもたちから、「はい」(いるもの)と「いいえ」(いないもの)を報告します。世界がそうであってほしいという願いが描かれた絵本です。

